

日本写真測量学会 令和7年度年次学術講演会
プログラム

開催日時：

令和7年6月12日(木) 12時00分～17時20分 学術講演会・ベンダーフォーラム
17時30分～18時00分 表彰式 (5/29に開催した定時総会の表彰式)
18時10分～20時10分 懇親会 会場： An棟1階レストラン「アーペ」
6月13日(金) 9時30分 ～15時00分 学術講演会
15時10分～16時10分 特別セッション「学会誌電子化について」

参加費：正会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円 (会員・非会員共) (消費税込／いずれも論文集代含む)

参加費：一般5,000円／学生4,000円 (消費税込)

開催場所：

東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール (2階) および 中セミナー室 (4階／401・402)
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

第1日目 6月12日(木)

12:00 - 12:10

開会のあいさつ

会長 清水 英範

第1会場 コンベンションホール(An棟2階)			
セッションA 点群処理		司会：間野 耕司 (パスコ)	
12:15 - 12:35	A-1	スキャニングラインのセグメンテーションによる航空LiDAR点群の地物分類 ○石渡 誠・中川 雅史(芝浦工業大学)	
12:35 - 12:55	A-2	船舶MMS点群を用いた都市河川空間のCityGML記述におけるLOD検討 ○金井 欽太郎・山口 哲(芝浦工業大学)・久保 信明(東京海洋大学)・その他2名	
12:55 - 13:15	A-3	位相差方式レーザスキャナにより観測された道路標識ノイズの自動検出 ○富士 沙織・高橋 洋二(朝日航洋)	
13:15 - 13:35	A-4	林冠ギャップ検出に向けたUAV-SfMの前処理手法の開発 ○大西 一歩・平山 英毅・関山 絢子(東京農業大学)・その他1名	
13:35 - 13:55	A-5	LRTKの点群スキャニング機能により取得した路面点群とMMSによる点群との比較検証 ○佐田 達典(日本大学)・高安 基大(レフィクシア)	

第2会場 中セミナー室(An棟4階／401・402)			
セッションC 森林・植生		司会：遠藤 貴宏 (RESTEC)	
12:15 - 12:35	C-1	UAV搭載カメラを用いたボクセルモデルによる葉面積指数LAIの推定 ○川村 唯華・高木 方隆・村井 亮介(高知工科大学)	
12:35 - 12:55	C-2	地球観測データを用いたシベリアにおける森林環境変化の検出および要因推定のための手法の検討 ○塩野 楓斗・山下 恵 (東京農工大学)	
12:55 - 13:15	C-3	地表面温度を用いた暖かさの指数の開発とその応用 ○山根 快斗(筑波大学)・笹川 大河(千葉大学)・奈佐原 顕郎(筑波大学)	
13:15 - 13:35	C-4	UAV原画像を活用した高精度樹種判別フレームワークの提案 ○溝口 知広(山口東京理科大学)・塚野 大介(大和田測量設計)・小川 秀樹(福島県林業研究センター)	
13:35 - 13:55	C-5	航空レーザ計測データを用いた過密スギ人工林の抽出と要施業林の提示 ○村上 拓彦・佐藤 楓(新潟大学)	

13:55 - 14:05

休憩

14:05 - 15:35 ベンダーフォーラム		司会：中西 芳彦 (国際航業)
1. レフィクシア (株)「スマホがcm精度の万能測量機に！」 2. TPホールディングス (株)「スマホを使用した地上写真測量PIX4D catch RTKのご紹介」 3. (株)CHC NAVIGATION JAPAN「(仮)当社新商品3DGSソフトウェアのご紹介」 4. ケイエルブイ (株)「ドローン及び衛星搭載型ハイパースペクトルカメラのご紹介」 5. リーグルジャパン (株)「TLSで移動体計測！RIEGL VZ-600i キネマティックアプリのご紹介」 6. (株)ビジョンテック「高解像度オルソモザイク画像作成処理ソフトウェア「Agisoft Metashape」Ver2.2の新機能紹介」 7. アジア航測 (株)「3D都市モデルに関するアジア航測の取り組み紹介」		

8. (株)サテライトイメージマーケティング「Airbus DS社の衛星画像製品のご紹介」 9. (一財)リモート・センシング技術センター「衛星データ利用のご紹介」 10. 朝日航洋(株)「点群データ閲覧・編集ソフト「GravisCore」のご紹介」 11. (株)パスコ「広がる衛星データ活用」 12. ライカジオシステムズ(株)「Leicaセンサーの最新情報」 13. 国際航業(株)「国際航業の3D都市モデルを用いた延焼シミュレーションの紹介」 14. (株)オーピーティー「ドローンレーザと3DGS対応スラムスキャナ (MMS利用可)のご紹介」 15. Hexagon Safety, Infrastructure & Geospatial「Hexagon SIG製品の最新情報」		
---	--	--

15:35 - 16:00

休憩

セッションB GNSS・SLAM		司会：古田 尚輝 (RESTEC)
16:00 - 16:20	B-1	晴天・雨天下での3D計測を想定したLiO-SAMとVisualSLAMを用いた動的センサ統合の検討 ○石塚 健太・新井 瑛翔・長坂 新(芝浦工業大学)・その他3名
16:20 - 16:40	B-2	月面測量ローバーを用いた点群取得のための標識配置計画の評価法 ○杉原 朋樹・中川 雅史・重藤 李佳子(芝浦工業大学)・その他3名
16:40 - 17:00	B-3	広域地殻変動の影響を考慮したGNSSの使用に関する検討 ○中野 一也・出澤 奈京(金沢工業大学)
17:00 - 17:20	B-4	非反復走査型全方向LiDARにおけるスキャンマッチング ○中川 雅史・山本 拳士朗・山口 哲(芝浦工業大学)・その他2名

セッションD 画像処理		司会：蘇 姝 (朝日航洋)
16:00 - 16:20	D-1	空き家分布の広域調査支援を目的とした画像識別精度の検証 ○辻野 翔大・熊谷 樹一郎(摂南大学)・畑尾 一貴(HawksMap)
16:20 - 16:40	D-2	姿勢変化がバドミントンのシャトル速度に与える影響分析 ○周 虹雨・朴 鍾杰(東京情報大学)
16:40 - 17:00	D-3	2時期のSentinel-2画像とHaarウェーブレットを用いた令和6年能登半島地震に対する自動変化抽出の試行 ○笹川 啓(国土地理院)

17:20 - 17:30

休憩

17:30 - 18:00	表彰式 (5/29開催・定時総会の表彰式)
---------------	-----------------------

18:10 - 20:10

懇親会 会場： An棟1階「アーペ」

第2日目 6月13日(金)

第1会場 コンベンションホール(An棟2階)			
セッションE 写真測量		司会：本間 亮平（アジア航測）	
9:30 - 9:50	E-1	3Dカメラ画像を対象とした各種深層学習モデルによる舗装ひび割れ抽出精度の比較検証 ○島崎 誠也・李 勇鶴・坂元 光輝(パスコ)・その他1名	
9:50 - 10:10	E-2	多方向カメラによる3D都市モデルのテクスチャ品質の評価 ○石川 理人・中西 芳彦・高田 雅仁(国際航業)・その他3名	
10:10 - 10:30	E-3	ドライブレコーダー画像を対象とした三次元点群データ生成における課題に関する検討 ○橘田 侑樹・久保田 誠也(摂南大学)	
10:30 - 10:50	E-4	UAV写真測量で用いられるダブルグリッド撮影に関するバンドル調整の不定性の検証 ○佐藤 利玖・神野 有生(山口大学)	
10:50 - 11:10	E-5	全方向カメラの固定基線と光軸を制約条件とした河川航行撮影における位置推定補正 ○目黒 耀彦・山口 哲・中川 雅史(芝浦工業大学)・その他2名	

11:10 - 11:20

第2会場 中セミナー室(An棟4階／401・402)			
セッションH 合成開口レーダ		司会：関山 絢子（東京農業大学）	
9:30 - 9:50	H-1	衛星SARを用いた都市河川周辺のGNSS測位環境の面的推定と船舶搭載MMSIによる検証 ○永岡 拓斗・野田 京吾・山口 哲(芝浦工業大学)・その他3名	
9:50 - 10:10	H-2	時系列SAR画像を用いた動的時間伸縮法による農地使用状況の把握 ○鈴木 倫璃・山下 恵(東京農工大学)	
10:10 - 10:30	H-3	Development of Imaging Radar using Software-Defined Radio ○LUOSANGCIWANG・Jing-Yuan Wang,・Josaphat Tetuko Sri Sumantyo (Chiba Univ.)	
10:30 - 10:50	H-4	CバンドSAR衛星データと地上雪質データの時系列照合の試み ○坂田 健太・力丸 厚・高橋 一義(長岡技術科学大学)	
10:50 - 11:10	H-5	敵対的生成ネットワークを活用した森林域におけるSAR画像からの光学画像生成 ○蘭部 礼(静岡大学)・島村 秀樹・望月 貴一郎(パスコ)・その他1名	

休憩

セッションF 動体計測		司会：高橋 洋二（朝日航洋）	
11:20 - 11:40	F-1	Visual odometryエラー復帰のための3D計測再開位置への誘導処理 ○江島 佑亮・中川 雅史(芝浦工業大学)	
11:40 - 12:00	F-2	都市河川における水上LiDAR計測によるモデルベース船舶認識 ○大平 和輝・山口 哲(芝浦工業大学)・久保 信明(東京海洋大学)・その他2名	
12:00 - 12:20	F-3	月面測量ローバーに搭載した3D-LiDARによる基準点測量としての有用性検証 ○原田 周・中川 雅史(芝浦工業大学)・北村 啓太朗(アジア航測)・その他4名	
12:20 - 12:40	F-4	ビデオカメラ画像による暴行判別 ○小川 進(空間技術研究所)	

13:00 - 14:00

セッションI レーザ計測		司会：折原 雄也（パスコ）	
11:20 - 11:40	I-1	航空レーザ測深における水質と測深限界の関係性について ○櫻井 果穂・大鐘 勲・角埜 嵩文(朝日航洋)・その他1名	
11:40 - 12:00	I-2	航空レーザによる3DGSの絶対位置精度向上手法の検討 ○三浦 樹(中日本航空)・青木 陽太・山中 高夫(上智大学)	
12:00 - 12:20	I-3	動体レーザ測量システムによる街路樹の維持管理方法について ○趙 子健(ピーエムティージャパン)・國井 洋一(東京農業大学)・坂井 良太(CSS技術開発)	
12:20 - 12:40	I-4	AI技術を用いた航空レーザ測深（ALB）欠測箇所の自動検出 ○蘇 姝・櫻井 果穂・杉山 史典(朝日航洋)・その他1名	
12:40 - 13:00	I-5	UAVレーザ測深測量における対空標識の水中設置に関する基礎検証 ○百本 法光(嶺水)・白銀 和浩(JMUディフェンスシステムズ)	

昼食

セッションG 3次元モデリング		司会：若泉 拓磨（アジア航測）	
14:00 - 14:20	G-1	自動地盤抽出の精度評価について 櫻井 果穂・角埜 嵩文・○杉山 史典(朝日航洋)・その他3名	
14:20 - 14:40	G-2	オルソ画像とDSMを用いたLOD2建物モデルの自動生成手法に関する検討 ○李 勇鶴・坂元 光輝・佐藤 俊明(パスコ)	
14:40 - 15:00	G-3	曲がりを考慮した地下埋設管の自動3次元モデリング ○高橋 元氣・王 姪(国際航業)	

15:00 - 15:10

セッションJ 空間情報工学・GIS		司会：間野 耕司（パスコ）	
14:00 - 14:20	J-1	説明可能なAIを用いたHEPによるオオムラサキの生息適地評価 ○田中 優也・佐藤 空史・後藤 真太郎(立正大学)	
14:20 - 14:40	J-2	空間情報工学の中級者による初学者向け演習型授業の設計・評価法 佐藤 慈栄・高橋 悠理・○中川 雅史(芝浦工業大学)・その他3名	
14:40 - 15:00	J-3	航空写真測量による（三次元）地形図作成のあり方に関する研究 ○津留 宏介(アイちず創製)	

休憩

15:10 - 16:10 特別セッション	
「学会誌電子化について」 ・学会誌が変わります！ ・学会誌電子化Q&A ・質疑応答	

16:10 - 16:25

閉会式 （表彰式／閉会のあいさつ 副会長 長幸平）